

本年度審査員の紹介

ゲスト審査員 池田敏美氏 プロフィール



武蔵野音楽大学器楽科及び専攻科卒業。ヴァイオリンを中野熊雄、有松洋子、兜東龍夫、ウィルフレッド・ハンケの各氏に、室内楽を（故）井上頼豊氏に師事。第6回北海道児童・生徒音楽コンクール器楽部門第1位、文部大臣賞受賞。

1969年「新星日本交響楽団」（日本ではじめて音楽家自ら運営と演奏に責任を持ち、より聴衆と結びついたオーケストラ）の創立に参加。

2001年楽団の合併により「東京フィルハーモニー交響楽団」団員となる。

1970年より、クライス弦楽四重奏団を主宰し、500回余の室内楽演奏も積極的に行っている。2003年2月、34年間に及ぶオーケストラ人生を定年退職、フリーとなる。

現在、東京フィルハーモニー交響楽団団友。そして、全国各地で生の音楽の楽しさ美しさをじかに届けたいとミニコンサートを中心に演奏活動を続けている。

《通常の審査員》（写真は、第19回《独奏の部》で講評を行ったときの様子）



青山義久氏



川口裕志氏



木下そんき氏



虞 錫安氏



柴崎和圭氏



西尾 正氏



松永勇次氏



山岡秀明氏